

高砂市高齢者大学 「松陽学園 学園歌」 に込めた願い

学生自治会 学園歌制定委員会 一同

我ら ここに集う

” 友と語ろう 友と歌おう 友と歩もう “

創立四十周年の記念にあたり、学生中心に多くの詩の応募がありフレーズや曲への思いなど、皆様のお陰で良いイメージの学園歌ができました。

高砂の美しい環境を盛り込み、愛唱されることで、集いあい 花を咲かし 限りなく歩む姿など発展性がある映像が浮びます。地域社会の活力を 育て、発展させる効果が期待できる適切な学園歌となりました。

歌詞には次の事柄が組みこまれています。

□ 学園の周辺の自然や地理、風土、具体的な地名などの地域性

□ 教育理念・校風・連帯感など学園の一員であるという自覚を高める

□ 社会や未来への貢献、新しい社会の建設などを語るモットーやスローガン

①前半は、高砂の風光明媚な景色がふわーと浮かんでくるような映像

● 詩の背景（映像）として生石をはじめ、高砂の景観

● 地域情報として浮石（日本3奇）、石切り場、他の名所。

● 身近な法華山谷川の流れ

● 遠くには高御位山、相生の松、尉と姥、等の郷土の誇り

②学園のイメージを歌う

一番では 高齢者が元気に集う

二番では 継続的な学びで花咲かす（知識・技術）腕を上げる

三番では 学生が胸を張って限りなく、地域を盛り上げ進む（社会に貢献する）

曲は

- ・ 学園歌にふさわしく明日に向かい 尚進む人々をイメージし素晴らしい曲になっています。
- ・ その曲の美しく優しいメロディーは誰もが口ずさみたくなる歌いやすく覚えやすい曲です。
- ・ 学園生・卒業生・職員・地域住民にも愛され歌い継がれることでしょう。

優しい気持ちと力強い思いを持って

この歌を末永く歌っていたら幸いです。

平成二九年十一月吉日